

安佐医師会サーベイランス週報 第46週 平成27年11月9日(月)～平成27年11月15日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対 象 人 口	73,746名	84,027名	38,289名	43,529名	57,395名	64,491名	19,832名	8,718名	1定点	390,027名		
	定点数当り人口	18,437名	16,805名	19,145名	21,765名	14,349名	12,898名	9,916名	8,718名	1定点	14,618名		
1	RSウイルス感染症	1			1	12	3			2	19	↑	<p>【第46週安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>1. RSウイルス感染症:10→19件</p> <p>3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:17→32件増加</p> <p>4. 感染性胃腸炎:97→155件・・・可部、高陽</p> <p>7. 伝染性紅斑:11件多い・・・高陽8件</p> <p>12. インフルエンザ:A型3件・・・高陽、安佐 流行の始まりの予感 B型1件・・・安古市</p> <p><安佐地区 RSウイルス感染症の 推移と全国の推移></p> <p>・再び増加</p> <p><安佐地区 感染性胃腸炎と 溶連菌感染症の推移></p> <p>・定点当たり6.7・・・広島県全体では9.99(45週)</p> <p>・市内にて43名のノロによる集団発生あり (11/11)</p> <p>◆今秋発生した集団発生事例は、 ほとんどが新型ノロGⅡ-17検出 新型ノロは迅速キット(ICキット)での 検出率が低い</p>
2	咽頭結膜熱					1	3				4	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7		3		7	10			5	32	↑	
4	感染性胃腸炎	16	12	21	1	48	52	2	3		155	↑	
5	水痘					1	3				4	↑	
6	手足口病				3	1	2				6	↑	
7	伝染性紅斑		3				8				11	↑	
8	突発性発しん	2	1			1	1				5	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	3		1							4	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)						2	1			3	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)		1								1	↑	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		9			2					11	↑	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)									2	2	↑	
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎					1				1	2	→	
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		29	26	25	5	74	84	3	3	10	259		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

◆今秋発生した集団発生事例は、
ほとんどが新型ノロGⅡ-17検出
新型ノロは迅速キット(ICキット)での
検出率が低い